

つきたい力

- 本を活用する力
(言語能力及び情報活用能力)
- 毎日読書する意欲(習慣)

取組みの概要・ポイント

読書指導一辺倒の指導から調べ学習を中心とした授業での活用「全教科等において、学校図書館を活用した授業づくり」へ

- ①週1時間の学校図書館を活用した授業(百科事典の使い方、調べ学習の方法等)
- ②市立図書館との連携による授業で活用できる図書整備と学校図書館の環境整備
- ③外部人材を活用した読書活動への興味喚起



授業実践資料

具体的な取組みの内容 学校図書館の環境整備、読書活動、学校図書館を活用した授業づくりへの取組みの推進

目標

いろいろな本に触れる中で、読書に親しみ、意欲的に調べ学習の取組みができるようにする。

年間35時間の図書館教育指導

【重点的な指導】

- ①学校図書館の使い方・配列等(オリエンテーション)
- ②百科事典の使い方指導
- ③読書感想文の書き方指導

- 図書館担当教員が週1時間の図書の時間を担うことで、系統的に図書館活用指導
- 図書館の本の配列や、百科事典の活用の仕方等を学ぶことで、平素の調べ学習も充実
- 読書感想文の書き方や、読書感想画も発達段階に応じた指導を確立
⇒教科等の学びの充実へ



体験活動や専門家による出前授業等

絵本作家 長谷川 義史さんが来校、ライブに熱中

子どもたちは一気に絵本の世界に引き込まれ、そこに込められた思いも知ることができ、さらに絵本への親しみを持つことができた。

【事前学習】図書館に長谷川さんの絵本を特設、授業で読み合い、伝え合う。

【事後学習】3年生が1年生に、長谷川さんの絵本を読み聞かせする。等

関連図書を活用した調べ学習(例 校外学習 SDGs いじめ防止 バイオリン演奏等) 本物体験

授業実践

国語 詩をおくろう



道徳 勇気とは



社会 歴史かるた



【2年国語】友だちに気に入った詩を贈ることが目的
図書館で様々な詩に触れ、味わう

【5年道徳】「勇気」の追求が目的
図書館で様々な文章に触れ、自分の考えを持つ

【6年社会】歴史の総復習が目的
本を活用しながら学んだ知識を再構築し、表現
【成果】児童が主体的に取り組み、図書館を活用した調べ学習等を意欲的に行うことができた。

課題設定、情報の選択・収集、情報の記録・整理、まとめ伝え合う

図書館環境整備

学校図書館に行きたくなるしかけづくり

学校図書館

意欲を喚起するレイアウト



学級文庫

身近にいつも本がある



中央校舎3階にメディアセンター(第2学校図書館)を設置した。学校図書館の本や、市立図書館の本を配備し、教科等での利活用が進んでいる。
興味・関心を引き出すため、学校図書館の中に季節にあわせて展示したり、テーマ別コーナーを設けたりした。また、ゆったりと読める畳スペースも設置した。
バリエーション豊かな本を学級文庫として設置することで、マイブックやすき間時間の読書の推進、教科等での活用も増えた。

市立図書館との連携

借入れ実績 約1,500冊(1月末時点)

本の活用

取組みを通しての子どもの変容

■読書をする児童の割合の増加。(「10分以上」 昨年55.2%⇒今年1月65.2%) ■「図書館での学習が楽しい」と感じる児童の増加(7月60.6%⇒1月68.6%)

■児童自らが主体的に図書館を有効活用。(「本等で調べたことをもとに考えをまとめたり、話したりしている」 7月62.8%⇒1月66.2%)

■読書感想文・本の帯コンクール・読書感想画に授業で取組んだことで、例年に比べ意欲的な作品が増えた。例年に比べて多くの生徒が入選し、作品とその本と一緒に展示することで、興味を持って本を手取る児童の姿が多く見られた。